

図書だより

令和5年10月
網干高等学校図書館

新着図書



季節も少しずつ秋らしくなってきました。体育大会も終わり、少し落ち着いた雰囲気に戻ってきました。今回の新着図書は探究の授業などにも参考になるような本もあります。図書室をのぞいてみてくださいね！文庫本の小説もいろいろあります。

図書室には、本の他に、楽しいフリーペーパーや地域の美術館やイベントのチラシも置いてありますよ。手に取ってみてくださいね。



★「総合的な探究の時間」に役立つ本の紹介をします★

『マイテーマの探し方 探究学習ってどうやるの?』

この本は、テーマ探しから、報告のまとめ方、アプローチの方法など、「探究」に取り組むためにはとても大事なことがわかりやすく書かれています。やり方だけでなく、テーマ選びの失敗の原因、うまくいかなかった例なども掲載されているのも参考になります。そして、これから大学生、社会人となり、論文や報告書などを書く時にも役に立つこと間違いなしです。

『さばの缶づめ、宇宙へいく 鯖街道を宇宙へつなげた高校生たち』

「宇宙食、作れるんちゃう？」はじまりは生徒の一言でした。福井県の若狭地方の名産であるサバを使ったサバ缶を宇宙食にするという14年越しの夢を、地元の高中生たちが代々受け継いで、プロジェクトが始まった頃は新任だったある1人の先生の成長とともに叶えるまでのお話。開発は難易度を極め、学校は統廃合の危機などなど…数々の障壁を乗り越えて、宇宙で野口さんに鯖缶を食べてもらうまでのドキュメンタリーです。

タイトル	著者	分類
植物たちのフシギすぎる進化 木が草になったって本当？	苫野 一徳	471
法は君のためにある みんなとうまく生きるには？	小貴 篤	320
SDGs時代の食べ方 世界が飢えるのはなぜ？	井出 留美	611
マイテーマの探し方 探究学習ってどうやるの？	片岡 則夫	375
世界一くさい食べもの なぜ食べられないような食べものがあるのか？	小泉 武夫	383
科学はこのままでいいのかな 進歩？いえ進化でしょ	中村 桂子	404
苦手から始める作文教室 文章が書けたらいいことはある？	津村 記久子	816
いちばん大切な食べものの話 どこで誰がどうやって作ってるか知ってる？	小泉 武夫	610
JK、インドで常識ぶっ壊される	熊谷 はるか	292
さばの缶づめ、宇宙へいく 鯖街道を宇宙へつなげた高校生たち	小坂 康之	667
てづくり推しぬいBOOK きせかえできるぬいぐるみ	平栗 あずさ	594
マンガと図鑑でおもしろい！わかる元素の本	うえたに夫婦	431
『女の子だから』のない世界へ おしえてジェンダー！	プラン・インターナシ ヨナル・ジャパン	367
パッケージデザインのひみつ	グラフィック社	675



『パッケージデザインのひみつ』
 世界一売れているトリックアートの、誰もが知っている赤い箱とは何のこと？ フタにヨーグルトが付かないひみつや、ペットボトルキャップに秘められた5つの工夫など、おかしな箱など、いつも見ている身近なパッケージデザインに込められた知られざる企みや思いの詰まったひみつを紹介した本です。

『マンガと図鑑でおもしろい
 元素がわかる本』
 化学の元素記号のことが覚えられない…という経験はありますか？楽しく、マンガをまじえて、日常生活の中で、どんな元素がどういうものに使ってあるのかを紹介してくれるこの本は、元素のことを楽しく覚えていくことができそうです。



『てづくり推しぬいBOOK
 きせかえできるぬいぐるみ』
 難易度に合わせて3種類の大きさの型紙。お洋服やら髪型の種類もたくさん掲載されています。お裁縫初心者も、詳しいプロセスの写真もあるので頑張って作れそうです。自分だけの「推し」を作れます！



『「女の子だから」のない世界へ
 おしえてジェンダー!』
 ジェンダーについて、LGBTについてあなたはどのくらい意識していますか？女子、男子、の区別は少なくなったとはいえ、まだまだ「女子」に対する意識には幅があります。これから、大学生、社会人となっていく中で、知っておいてほしいことがたくさん書かれています。マンガやイラストでわかりやすいので、女子だけでなく男子にも読んでほしい本です。

『科学はこのままでいいのかな』
 我々が科学技術を使って効率よく、便利にと社会を変えてきたことによってどんな問題が現れてきたのかについてわかりやすい言葉で語られています。これからの科学のあり方についてしっかりと考えるきっかけになる本です。



『いちばん大切な食べもの』
 食べることは毎日の生活の中でとても大きな割合を占めているのに、いつも何も考えず美味しいと言いながら食べています。その後ろにある問題について考えてみる本です。

『SDGs時代の食べ方』
 具体的にどこでどのような食品ロスが起きているのか、わかりやすく解説した本です。どうしたらそれを減らすことができるのかのヒントも！取り組みはまずひとりひとりから。社会を動かすために必要なものは？探究活動にも役立つそうですね。

『法は君のためにある』
 部活のスタメン争い、文化祭での教室の取り合い、修学旅行中の行動がSNSで拡散など、高校生活にありがちなトラブルは法的な考え方を使うとどう解決できるのかを考えます。



『苦手から始める作文教室』
 読書感想文、小論文…大学生になったら、レポートや論文、仕事をしたら報告書など、文章を書くことはずっと続きます。文章を書くことは頭の中を整理すること、そのコツを津村さんが自分の文を例に伝授します。

『世界一くさい食べもの』
 この本に出てくる食べ物はいくつ知っていますか？キムチや納豆は日々の暮らしの中になじんでいます。同じ発酵食品でもここに出てくる食べ物についての描写のすさまじいこと！ちょっと臭ってみたい気がします(笑) 発酵することでどんな変化があるのか「発酵」の第一人者の著者が教えてください。

『植物たちのフシギすぎる進化』
 植物と一言で言っても、その歴史は長く、種類も多岐にわたっています。著者は、植物の進化や、動物や虫との関係、そして人間との関係についてなどを、サッカーや、回転ずしなどに例えながら、面白く解説していきます。